

常緑広葉樹

サザンカ (ツバキ科)

Camellia sasanqua

九州の自生地のもは一重の白花という。園芸種には紅や桃、八重咲き等色々ある。花の少ない季節に咲く赤や白の花は、冬枯れの景色をいろどってくれる。

特性

- 常緑小高木5～6m ●陰樹
- 湿潤地を好む ●生長遅い
- 根系は深く、土壌を選ばない
- 萌芽力強い ●移植容易
- 潮風・大気汚染に強い

観賞 ●花(11～1月) ●樹姿(通年)

用途 ●庭園樹 ●公園樹 ●生垣

植域 ●本州(東北地方南部以南) ●四国 ●九州

繁殖 ●実生 ●挿木

その他 ●文部省唱歌「たき火」に登場



Calendar	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
管理こよみ		施肥	剪定	移植		葉散	挿木			播種		



主な病害虫

葉	もち病	すす病	チャドクガ	ハマキムシ類
幹・枝	カイガラムシ類			
根				コガネムシ幼虫